

平成18年7月13日

岡山大学法科大学院専門家ネットワーク企画案

企画名：「岡山大学専門家ネットワーク会員による『専門職のしごと』相談会」

対象：岡山市内高校生およびその保護者

目的および得られる効果：

ニート問題が社会問題化している今日、中・高校生を対象に、専門職の仕事内容を説明する機会や質問などを受ける機会を設けることにより、将来の職業選択に悩む学生らの羅針盤を提供することを目的とする。とくに、学生へ専門職の関心を高めることで、知的好奇心、知的労力や公益活動への関心などの涵養することをめざす。

このことは、専門家ネットワークの資源を地域に還元することでもあり、岡山大学および岡山大学法科大学院専門家ネットワークの地域貢献という目標に寄与するものと思われる。

第1回実施計画

実施時期：平成18年9月3日（日）午後1時30分から4時50分予定
（受付は午後0時30分から2時30分）

場所：文化科学系総合研究棟2階共同研究室および第1演習室～第6演習室

企画の概要：専門家ネットワーク会員を中心に、進路決定の支援として、高校生及びその父兄を対象として、専門職の仕事に関する相談会を実施する。対象職種は、弁護士・検察官・裁判官、司法書士、公認会計士、税理士、建築士、土地家屋調査士、社会福祉士、医師、研究者（法律系・工学系・医療系）。

実施方法：共同研究室において、専門職に関する基礎知識として、「専門職への道」と題し、簡単なレクチャー。その後、法曹、司法書士、公認会計士、税理士、土地家屋調査士、社会福祉士がブースを使用して、専門職の仕事の中身についての相談を受ける。なお、受付時に希望職種を記入してもらい、人数に応じてブースを割り当てる。複数の専門職について相談が可能な状態にするため、適宜ブースを移動してもかまわない。